

## 厚生・衛生・環境

### 108. 社会保障

近年の社会福祉の動向は社会経済の変化によって福祉ニーズが質的に変化，多様化してきている。すなわち，従来は年金の増額，施設の増設という経済的，物質的な充実に向けられてきたが，最近はこれらに加え，心の福祉の展開が求められるようになり，県では県政の重点施策として「地域ぐるみ福祉の推進」「児童福祉の充実」「老人福祉の充実」を図っている。

県内の福祉施設数は1,492ヶ所で，前年に比較して32ヶ所増加し，特に児童福祉施設は21ヶ所の増加となった。また，生活保護法による平均被保護世帯数は14,033世帯で，平均被保護実人員は26,640人で，前年度と比較すると，それぞれ1.3%増，0.8%減となっている。

保護費は247億円で，内訳をみると医療扶助が最も高く133億円（53.7%），生活扶助88億円（35.5%）となっている。

（単位 100万円）

年	社会福祉施設数							
	総数	(うち) 保護施設	(うち) 老人福祉施設	(うち) 身体障害者更生施設	(うち) 精神薄弱者援護施設	(うち) 児童福祉施設	(うち) 婦人保護施設	(うち) 母子福祉施設
昭和53年	1 203	6	67	10	11	1 071	2	1
54	1 270	6	70	10	12	1 130	2	1
55	1 347	7	77	11	15	1 188	2	1
56	1 415	7	88	15	17	1 228	2	1
57	1 460	7	98	15	21	1 254	2	1
58	1 492	7	102	16	23	1 275	2	1

  

年 度	生活保護法による保護状況						
	平均被保護世帯数	平均被保護実人員	保 護 費				保護率 (人口につき 1000人)
			計	(うち) 生活扶助	(うち) 医療扶助	(うち) 教育扶助	
昭和53年度	13 610	27 782	19 190	6 597	10 983	310	6.2
54	13 716	27 506	19 964	6 972	11 145	359	5.9
55	13 767	27 297	21 101	7 401	11 669	364	5.8
56	13 726	26 881	22 794	7 935	12 619	382	5.6
57	13 859	26 852	24 092	8 482	13 157	387	5.5
58	14 033	26 640	24 689	8 775	13 261	385	5.3

注) 社会福祉施設数，生活保護法による保護状況は厚生省報告例による。社会福祉施設数は各年10月1日現在。

資料 厚生省大臣官房統計情報部「社会福祉施設調査報告」，「社会福祉行政業務報告」